

学習面において、英単語や古文単語などの小テストがたくさんあったので、きちんとこなせば基本レベルの知識は自然と身についたと思います。小テストがある日は、授業の間の休み時間に友達同士で問題を出し合いっこしている人がたくさんいました。分からないことがあっても教え合って勉強をしている人もたくさんいます。高校生活を楽しみつつも、やるときはやる友達と一緒に過ごしたことでいい影響を受けることができました。しっかりとした考えを持った友達と過ごすことで成長することができたと思います。質問すると丁寧に教えてくださる先生がたくさんいます。うまく説明できない時も一生懸命理解しようとしてくださいました。1時間くらい時間をかけて教えていただいたこともありました。自分に合う先生を見つけるといいと思います。

研修旅行ではシンガポールに行きました。全体で夕飯を食べたとき、先生方が用意したケーキで誕生日だった生徒何人かをみんなでお祝いしたのが印象に残っています。ただの修学旅行とは違い、企業見学や現地の大学生との交流など、学校の「研修旅行」でないと経験できないことがたくさんありました。創立記念マラソン大会は、体育の授業での練習からそこそこきつくて当日まで嫌でしたが、今となっては思い出の一つです。10キロも走るなんてなかなかないことですし、こんな行事がなければ一生走ることのなかった距離だと思います。自分のペースで走り入賞を目指す人もいれば、友達と一緒に走る人もいます。自転車に乗って応援している先生もいました。入学したときは、競争の感じが強いのかなと心配していましたが、そんなことなかったです。

進学実績や学校の雰囲気や茨城高校を選びましたが、最終的には自分自身の行動次第だと思いました。定期テストで成績が良い人は授業をしっかりと受けていますし、朝や放課後に自習室や教室などで勉強していたり、先生によく質問していました。先生がよく受け身では駄目だとおっしゃっていましたが、卒業してみてその意味がわかりました。人任せにするのはよくないと思いました。自分次第で学習面でももちろん、人としても成長できる学校です。高入生にとって大きな心配事である一貫生との関係ですが、1・2年生のうちは話したことのない一貫生が集まっているところを通るときは少し怖かったです。怖そうと思っていた人も3年生になって話してみると優しい人だと思いました。部活の一貫生とはすごく仲良くなれました。1・2年生の時に部活に入っていなかったら一貫生とかかわることはあまりなかったと思うので、部活に入って良かったです。図書館がきれいで、リクエストすると本を購入してもらえたり、本が好きな人にはうれしいと思います。

大学進学後について、自分から学ぶ姿勢を大切にして生活したいです。自分にできることを一生懸命やる人になれるようがんばります。